

上西小学校へ
ようこそ(前編)
～親子留学制度で～

上西だより

～上西校区集落支援員だより～

西之表市地域支援課
上西集落支援員
馬場 信一 編集
連絡先090-9579-3953
上西校区長責任発行



島での生活にかかせない
小田さん愛用の
シーカヤック

上西校区は親子で留学できる制度を今年から受け入れて、小田さん家族と鈴木さん家族が上西校区に来てくださいました。



小田ファミリー

神奈川県より



埼玉県より

埼玉県に住む私たちにとって、種子島の海の色には驚かされるばかり。天気によって水面に映る海の色が変わるんです。干潮の差にもびっくり。「海の水が減ってる！誰がもっていった？」と、つい言葉が出ました。

家の敷地内をフツーにサワガニやイシガメが歩いていることにびっくり。生き物をこんなにも間近に見られてうれしい。また、ウミガメが海を悠々と泳ぐ様子を見て感動しました。

こちらに来て
驚いたことは？



子どもたちは「楽しいことばかり」と笑顔で話します。周りの人たちの交流が素晴らしい。毎日のように上級生と接して、ああいうお姉ちゃんになりたいと憧れを持っています。

上西小学校で
娘が少食なことを先生方がみなご存
じで「給食、食べられた？」と優
しく声をかけてくださいます。き
ぼう館や児童クラブの方からも見守
られているという安心感があります。

リモートワーク(※)ができるので、種子島での生活に決めました。私が一年間の前半を子どもとここで過ごし、後半は妻と交代して私は神奈川の職場に戻って仕事をします。

保護者の
皆さんはお仕事を
現在、どうされて
いますか？

夫が埼玉で仕事をし、一年間を私も留学しているつもりで種子島での生活を子どもたちと一緒に楽しんでいきます。限られた時間を濃密に過ごせる喜びを、今は十分に味わっています。

(※) リモートワークとは？
インターネット環境が充実している場所でパソコン等の機器を活用して会社以外の場所でできる仕事のこと。

種子島行きを決め、生活を始める前まで不安な気持ちはあったのですが、集落長さんをはじめ、地域の方々が声かけをしてくださるので、とても安心です。時折、かさこ地蔵が旬の野菜を届けてくれます。

今、親子留学
を迷っている方に
アドバイスをいただ
けませんか？

台風の際は集落長さんが声をかけてくださり、安心でした。夏休み最終日は集落長さんのプロデュースでバーベキューやスイカ割り、魚釣りなどで小田さん家族も一緒に楽しく過ごしました。島ならではの体験ができますよ。